



☒ 書購入費を寄贈いただきました

11月13日(金)、長年に渡って図書館へのご寄付をいただいている「国際ソロプチミスト大阪-りんくう」さんより、今回も図書の購入費として10万円のご寄付をいただきました。市長からの感謝状の贈呈と、昨年いただいた寄付で購入した図書の報告が行われました。



このマークがついている画像は、スマートフォンなどのアプリをインストールすることで、動画も見るができます。
※動画を見るには、右記のQRコードより市のホームページにアクセスし、AR(拡張現実)技術を使った無料アプリ

「Aurasma」をダウンロードしてください。
(アドレス) <http://www.city.izumisano.lg.jp/shiho/AR.html>



このQRコードからもアクセスできます▶



末 広公園グラウンドでSANOリンピックが開催

11月28日(出)、末広公園グラウンドで「泉佐野市小学校対抗大運動会 第3回SANOリンピック」が開催されました。この「SANOリンピック」では、各小学校の4～6年生の子どもたちが学校対抗リレー、50m走、100m走、400m走、800m走、ボール投げの競技で競い合いました。子どもたちは寒さを吹き飛ばすくらい元気に頑張っていました。



天 使幼稚園園児が勤労感謝の日の花束贈呈

11月19日(木)、天使幼稚園の園児のみなさんが、市役所に勤労感謝の花束を届けに来てくれました。千代松市長と中藤教育長が園児から花束を受け取り、お礼を述べました。



泉 佐野市農業祭を開催

12月5日(出)、末広公園において「農業祭」が開催されました。前日に行われた農産物品評会の表彰式、ひねの保育園の園児鼓笛隊による演奏、農業者団体による各種模擬店や農協による新鮮野菜の即売、4Hクラブによるもちつきの実演などが行われ、たくさんの人で賑わっていました。また、泉佐野産米の無料配布や、品評会に出展された野菜の即売には長蛇の列ができていました。



イヌナキンのオリジナル年賀ハガキを販売

12月4日(金)・5日(出)・12日(出)の3日間、エブノ泉の森ホールの特設会場において、泉佐野市公式キャラクター「一生犬鳴! イヌナキン」のイラストが入ったオリジナル年賀ハガキを販売しました。かわいらしい絵柄のイヌナキンが好評で、たくさんの方が購入に訪れていました。あなたに届いた今年の年賀状の中に、もしかするとイヌナキンのハガキが混じっているかも?



いづみさの観光周遊バスの出発式

12月6日(日)、南海泉佐野駅において「いづみさの観光周遊バス」の出発式が行われました。「いづみさの観光周遊バス」は、「コミュニティバス」の連休日である日曜・祝日に、海から山をつなぐように市内観光地を巡るコースで運行しており、近年増加傾向にある関空を利用して日本を訪れるインバウンドの観光客に泉佐野市の魅力を発見していただくことを目的としています。出発式終了後に第一便が出発し、千代松市長も同乗しました。



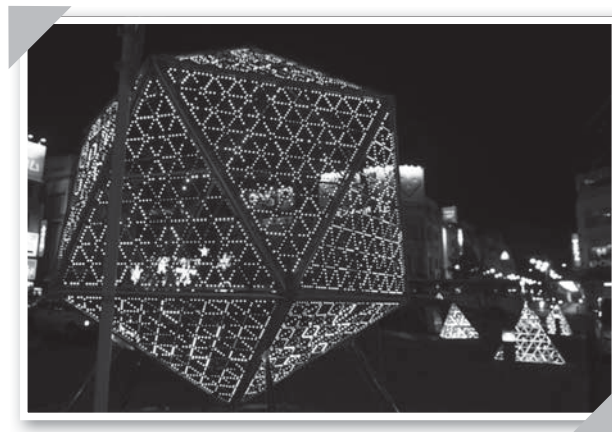
泉佐野市人権のつどいを開催

12月5日(土)、エブノ泉の森 小ホールにおいて「泉佐野市人権のつどい」が開催されました。第1部では式典のほか、和太鼓クラブ「きょうだい鼓」のみなさんによる演奏とお話がありました。最後に、たくさんの参加者も手作りの小太鼓を持って楽しく演奏に参加し、鳴り響く太鼓の音をとおして心の交流ができました。また第2部では、776点の応募作品から選ばれた、小・中学生の最優秀人権作品の表彰と発表が行われました。優れた人権作品の発表に、参加者のみなさんから好評のご意見がありました。



歴史館いづみさで特別展示を開催中

レイクアルスタープラザ・カワサキ歴史館いづみさでは、特別展示「泉佐野の風景と文化財～写真で見る移り変わり～」を開催しています。泉佐野市は、戦後の高度経済成長や関空開港とそれともなう高速道路などの交通網の整備などで発展を遂げるとともに、その姿を大きく変貌させてきました。この特別展示では、そのような泉佐野の移り変わりや地域の文化財、祭りの風景などの写真や資料などを紹介しています。1月24日(日)まで開催していますので、ぜひ一度ご来場ください。



駅前LEDイルミネーションが点灯

南海「泉佐野」駅前ロータリーのイルミネーションは、光のまち徳島県阿南市の協力による最先端技術を駆使したLEDイルミネーションと、府立佐野工科高等学校による作品など、様々な光の演出で彩られました。12月1日～25日の期間、冬空の下、暖かいイルミネーションが灯った泉佐野駅前、幻想的な雰囲気に包まれていました。

